

## 令和5年度 第4回埼玉県地域クラブ活動推進協議会 会議の概要

- 日時 : 令和5年11月30日(木) 15:00-16:30
- 開催場所 : 埼玉会館 2階 ラウンジ  
〒330-8518 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4
- 委員 : 学識経験者、市町村教育委員会代表教育長、関係団体代表、  
県知事部局職員、県教育局職員
- 議題内容 : (1)「埼玉県地域クラブ活動に係る指針について」  
(2)「令和5年度埼玉県地域クラブ活動に係る体制整備について」

### 主な発言

- 実証事業を行っているにも関わらず、その学校に通学している生徒の地域クラブ活動に対する認知度が低いように感じている。そのため、市町村、学校や生徒等への周知に努めてほしい。  
また、生徒に魅力のあるクラブ活動だと感じてもらえるような工夫が必要である。
- 社会教育部門(公民館の施設など)との連携は今後大事になってくると感じる。また、各市町村レベルでその地域の資源に照らし合わせながら進めていくことによって、実現可能な規模感などがわかってくるのではないかな。
- 生徒の活動(部活動)が学校教育から離れていくと、市町村としてお金を出せなくなっていくため、財政的な支援を徹底してほしい。
- 地域の教育力を高めるためには、学校が関与していかなければ実現は難しいと感じる。また、人材の確保や財政面が危機的な状況にある地域もある。そういった面の支援を積極的に行っていく必要がある。  
生徒の受け皿(地域クラブ活動)を多く整備していかなければ、持続可能な活動の実現は難しいように感じる。
- 計画段階(協議会等)に子どもたちが関わり、子どもたち自身が新たな活動を作り上げていけることが理想である。  
持続可能な活動とは、その活動に携わった子どもたちが大人になり、その活動の指導者になってもらうことである。その実現のためには、最初に関わる子どもたちが「楽しい、指導者として関わりたい」と思えるような活動の構築が必要である。